

地域貢献を熱く議論

熱田で市立中「生徒会サミット」

地域貢献をテーマに話し合う中学生たち。熱田区の市教育センターで



サミットは、元プロバスケボール選手、初代市長の森下雄一郎さん(三〇)が代表理事を務める公益財団法人「夢現エデュテイメント」(大阪市)が人材「生徒会」にできる地域貢献」を議論。各グループのために全国で開

市立中学校の生徒会の生徒らが地域貢献を話し合う「市生徒会サミット」(中日新聞社後援)が十七日、熱田区の市教育センターで開かれた。多くの生徒が東日本大震災を教訓に、清掃活動やあいさつを通じて日ごろから地域とのつながりを強めておく大切さを主張。南区の男子中学生(二)が飛び降り自殺したとみられる問題を受け、参加者からは、地域の輪が自殺防止につながるなどの意見が出た。

(山本真嗣)

交流で自殺防げる

災害予測図作りなど提案

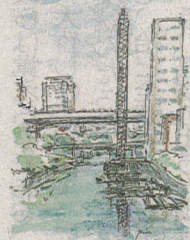
グループは夏祭りを通じた交流を提案。祭りでの危険箇所を紹介するブラスを作ったり、避難場所を描いたうちわを配

たりする案を披露した。自分の学区の名所や自慢できるところを集めた「名古屋かるた」を作り、交流を深めるアイディアも。発表した守山区の志段味中三年で生徒会長の神谷空良君(四)は「かるたで地域の良さを知ることがができる」と話した。

地域のつながりが子どもたちの心を支える、との指摘も。清掃を通じて助け合いの意識向上を発表した二年の女子生徒は、南区の市立中学二年の男子生徒が自

殺したとみられる問題を念頭に「地域の輪が広がれば中学生の自殺も少なくなっていくのでは」と話した。講師した市小中学校長会長の辻正人・高蔵小学校長は「地域に貢献することは、自分の周りや友達を大切にすることにもつながる。皆さんの温かな気持ちがあれば(自殺は)少なくなっていくのではないかと述べた。

市民版



堀川再生
浅井 敏
中部白日会所属
(港区)

ニュース、情報は社会部へ
231-7333 Fax201-4331
Eメール
shakai@chunichi.co.jp
中日新聞へのご意見は
読者センターへ
221-0800 Fax221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

上野天満宮

名古屋市中種区赤坂町4-89
電話(七)六八二〇 FAX(七)六八二〇

学問守護・厄除招福・交通安全
名古屋天神
●合格祈願 ●厄払い
●自動車坂 ●安産祈願
●初宮詣り ●七五三詣
●地鎮祭 ●竣工祭
各種ご祈禱 ●出張祭
年中受付